

御城印は、篠山城大書院内で
5月から販売予定
ご期待ください!

近年ブーム! 「御城印」って

近年、全国で注目を集めている「御城印」。御城印とは、半紙(和紙)に城名やゆかりのある城主の家紋を朱印にしたもので、全国200城以上で、お城の登城記念として販売されているものです。篠山城大書院では、大書院復元20周年と、NHK大河ドラマ「麒麟がくる」の放映に合わせて、主人公・明智光秀のゆかりの地として、八上城をPRするため、「篠山城御城印」「八上城御城印」「篠山城・八上城御城印帳」が作製され、今年3月から販売を開始しました。

今回販売されたのは、初回限定版として作製された御城印各500部、御城印帳200部。篠山城御城印には築城を命じた徳川家康の三つ葉葵紋と篠山藩主であった青山家の家紋を、八上城御城印には八上城主・波多野家の家紋が描かれています。



【写真=初回限定版御城印】

そうだ! お城に行こう



リポーター
はたひろ
畑弘恵さん(北新町)

人が好き まちが好き
街かど
Report

篠山城周辺の町並み整備(舗装の美装化、無電柱化)も進められ、城下町の景観も大きく変わろうとしています。そこで、市民の皆さんも改めて、丹波篠山観光を楽しんでみませんか?

今回、新しく販売される「御城印」をきっかけに、丹波篠山が誇る2つのお城をレポートします!

問い合わせ 篠山城大書院 ☎552-4500



御城印帳

す。また、御城印を張る御城印帳には表に篠山城、裏に八上城の文字がデザインされています。中でも、篠山城の御城印の文字は、青山家第21代藩主・青山忠誠公の志のもと設けられた篠山中学舎の流れを汲む、篠山鳳鳴高等学校の書道部によって手掛けられました。両御城印とも市内外からの来城者に好評で、予想以上の早さで完売。売り上げの一部は首里城(沖縄県)や熊本城(熊本県)の復興のために寄付されるそうです。

現在、通常版の制作が進められており、5月の販売開始をめざされているそうです。通常版の御城印の文字には、青山家の古文書に記された文字が使用されており、当時のお城文化が薫り、魅力が伝わる価値あるデザインとなっています。御城印は各300円、それに合わせ制作された御城印帳は1500円で、篠山城大書院で購入することができます。

丹波篠山が誇る2つ の名城

お城には大きく分けて2つの時代があることをご存じですか?丹波篠山にはその2つの時代が分かる戦国時代の山城・八上城と、近世城郭の平山城・篠山城が国の史跡として残されています(下表参照)。

篠山城



1609年、徳川家康の命により、大阪城の包囲と豊臣家ゆかりの西日本の諸大名を抑える拠点とするために篠山盆地に築かれました。

大書院は約260年間にわたって藩の公式行事などに使用。明治維新となり廃城令後も、城建物の中ではただ一つ残され、小学校や女学校または公会堂などに利用されてきました。昭和19年1月に惜しくも焼失するも、平成12年4月に復元再建されました。

昭和31年には、国の史跡に指定。平成18年には、財団法人日本城郭協会が選定した「日本100名城」にも選ばれています。

八上城



八上城は、戦国時代に多紀郡(現丹波篠山市)を支配した波多野氏の5代にわたる居城です。「細川両家記」などによれば、大永6年(1526)に「八上城」とあり、このころには築城されていたそうです。天正3年(1575年)に織田信長の命を受けた明智光秀による攻略が開始され、天正7年(1579年)に落城。多くの逸話を残し、波多野氏は滅亡しました。

平成17年、中世の山城にも関わらず、戦国時代初期から後期、さらに近世城郭の発祥期までの歴史を刻む、数多くの遺構が往時のままに残っている点が評価され、国の史跡に指定されました。

お城に行こう!

八上城は、NHK大河ドラマ「麒麟がくる」で話題の明智光秀ゆかりの地としても注目が高まっており、山頂の伐採整備が行われ、高城山前に駐車場も完成しました。広々としていて、展望も格別な山頂へのハイキングも人気です。

一方、篠山城大書院では、徳川家康や真田幸村など、名武将たちが身に付けたものと同じ形の手作り甲冑をスラリと展示。記念撮影をすることができます。大書院の最大の見どころは、格式高い上段の間(イベント時など、特別な日には入室可)。付書院、大床、天袋、違棚、帳台構を備えた正規の書院造りが見事に復元されています。

新しい御城印が販売されるこの機会にぜひ、丹波篠山のお城を楽しんでみてはいかがでしょうか。



「大書院の甲冑着付け体験」。有名武将の甲冑を着て、写真撮影が楽しめます(有料・予約制、※当日予約可)

- 2 ▶ 9 特集
- 10 ▶ 11 街かどリポート
- 12 ▶ 15 タウントピックス
- 16 ▶ 21 市政リーダー
- 22 ▶ 23 ささやまホットステーション
- 24 ▶ 25 はぐくみ
- 26 ▶ 29 施設情報・相談
- 30 ▶ 35 インタビュー